

平成27年第3回定例会一般質問

平成27年第3回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 9月3日(木)、4日(金)、7日(月)、8日(火)
いずれも午前10時から

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

問合せ先 議会事務局(電話042-387-9947)

発言順	議員名	質問日(予定)
1	中山 克己	平成27年9月3日(木)
2	小林 正樹	
3	露口 哲治	
4	鈴木 成夫	
5	五十嵐 京子	
6	宮下 誠	
7	紀 由紀子	平成27年9月4日(金)
8	白井 亨	
9	渡辺 大三	
10	関根 優司	
11	水上 洋志	
12	渡辺 ふき子	
13	遠藤 百合子	平成27年9月7日(月)
14	百瀬 和浩	
15	湯沢 綾子	
16	板倉 真也	
17	田頭 祐子	
18	林 倫子	
19	片山 薫	平成27年9月8日(火)
20	斎藤 康夫	
21	中根 三枝	
22	岸田 正義	
23	森戸 洋子	

一般質問の通告について

発言順

2

平成27年08月24日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) りい林正穂

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 福祉会館閉鎖に伴う対応について</p> <p>2. 若者の夢へのチャレンジを応援しないか</p> <p>子どもや学生の夢を育み、夢へのチャレンジに対し、地域をあげて応援することは、地域の魅力創造にもつながります。若者の将来の夢を実現するために、自治体として基金を募って助成金を支給するなど、応援する取り組みを行ってはどうか。</p> <p>3. 見守りネットワークの充実について</p> <p>a) 見守りネットワークの現状を問う</p> <p>b) 民間事業者との連携・協定の充実を</p> <p>c) 市報を配布しながら、高齢者の見守りを行えないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

3

平成27年 8月24日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

露口哲治

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、 住民が戸惑うマイナンバーへの対応。	
10月からマイナンバーが住民に付番、通知カードが届く。その後、個人番号カードの交付申請をし、平成28年1月以降個人番号カードを受け取る。	
個人番号カードにICチップを使うことで、情報を相手に伝えずに、電子的に本人確認ができ、将来は預金口座、年金、保険等が把握できるようになる。	
(1) 届いた通知カードを持ったまま個人番号カードの交付申請をせず、個人番号の受け取りを希望しない場合はどうなるのか？	
(2) マイナンバーを付番されることで行政の業務効率化が図れる。	
一方で、個人番号カード交付には利用目的別に4種類の暗証番号が必要という。たくさんの番号を記憶、記録管理することに難を感じる。住民へ十分な理解が得られていない中、個人へのサービスはどれほどあるか。	
(3) 民間利用の際、カードを預けてコピー等をとられるといった事故や危険性は無いのか？	
2、 還付金サギに市が加担していると誤解されては大変です。	
歳入全体に占める市民税の割合は高く、消費税交付金の増額分を除くと、不交付団体となった大きな要因の一つでもある。年金受給者からは、ほとんどの場合市民税、健康保険税、介護保険税は特別徴収となっている、税額変更があり還付金が発生した場合、振込みのため預金口座や住所・氏名等を封書でお聞きするという。	
(1) この行為が還付金サギと誤解されているようだ、誤解・苦情はどれほどあるのか。対応は万全であったか。	

表題及び質問の具体的内容	備考
(2) 振込みサギに利用されない、住民に誤解されない徴収方法を考 ているのか。	
3、 防犯カメラ、パブリックコメントへの検討結果は縦割り答弁。	
通学路の安心・安全ということで、児童の家族から防犯カメラ設置の要望が	
あり、市へお願いをした。市が設置するためには防犯カメラの設置及び	
運用に関する条例が必要となり、条例の策定を促してきた。同時に東京都の	
補助があるということで、教育行政側にも連携をお願いしてきた。パブリック	
コメントの意見要望は20件あり、12件への検討結果は一括で述べ	
ている。具体的に検討結果は述べられたのではないか。	

- 1 記入に際しては、表題、個別の表題、質問の具体的内容等に区分して記入してください。
- 2 表題には、1、2・・・、個別の表題には、(1)、(2)・・・と区分するための番号を付けてください（番号の付設された部分をホームページに掲載します。）
- 3 質問については、なるべく具体的に記入してください。
- 4 「その他」等の記入はできません。
- 5 一般質問に際して、資料を要求する場合には、資料要求書を別途提出してください。
- 6 この通告書は、コピーして配付いたしますので、ボールペン等を使用し、鮮明な文字で、読みやすいように記入してください

一般質問の通告について

発言順

6

平成27年8月24日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 市民の納税義務の適正な実現を	
(1) 滞納を放置しておくことは、期限内にきちんと納付している大多数の善良な納税義務者との公平性を欠くことになる。納付の利便性向上策と滞納対策の現状は。	
(2) 悪質・大口・長期の滞納者に対して厳しく臨むことは、市民の公平性を確保するために重要だ。先進市の取組みを学び、適切な対応を進めてはどうか。	
(3) 地方税法等の一部を改正する法律(平成27年法律第2号)の施行に伴う納税緩和制度(法定猶予)の見直しに関して、どのように認識しているか。	
(4) 同改正法の施行前に、便法による処理案件の現状把握と法定猶予への切り替えや、条例改正や事務処理体制の強化などの環境整備は進んでいるか。	
2 受動喫煙防止対策を強化し、がんの予防に全力を尽くさないか。	
(1) 2020東京オリンピック・パラリンピックの開催へ向けて、受動喫煙防止対策が望まれている。小金井市としてどのように認識しているか。	
(2) 市報やHP、施設内掲示によって、たばこの副流煙の正体や受動喫煙による健康への悪影響について、市民へのわかりやすい周知を図らないか。	
(3) 労働安全衛生法の一部改正により、事業者及び事業場の実情に応じた適切な措置を講ずることが義務化されている。まず、市役所(敷地を合	

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
む) が模範を示さないか。	
また、動画「がんちゃんの冒険」を鑑賞した感想はどうだったか。	
(4) 市役所として、禁煙デーを設けないか。	
(5) 職員や市民有志に対し、「禁煙支援アドバイザー」や「禁煙支援士」	
の講習受講を推進しないか。	

記入上の注意

- 1 記入に際しては、表題、個別の表題、質問の具体的内容等に区分して記入してください。
- 2 表題には、1、2・・・、個別の表題には、(1)、(2)・・・と区分するための番号を付けてください（番号の付設された部分をホームページに掲載します。）
- 3 質問については、なるべく具体的に記入してください。
- 4 「その他」等の記入はできません。
- 5 一般質問に際して、資料を要求する場合には、資料要求書を別途提出してください。
- 6 この通告書は、コピーして配付いたしますので、ボールペン等を使用し、鮮明な文字で、読みやすいように記入してください。

一般質問の通告について

発言順	7
-----	---

平成27年8月24日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 紀由紀子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 公正な労働環境の整備のために、小金井市として「木下労働法」の冊子を配布し、広く市民に周知しないか。 東京都では、労働相談情報センターで職場でのトラブルの相談に充てている。(26年度53,106件) その中で、労働法の知識があれば、トラブルや不利益を訴えやすくなると思われるものも少なくない。市民への周知が要である。	
2. 東京学芸大学との協定による学習支援等の推進について (1) 取り組み内容は、どうか。 (2) 学力向上とあわせての子供に学習の保障のために全小中学校で学習支援等を推進しないか。	
3. 防災に女性の視点を活かし、男女共同参画を推進し、女性の社会参画を進めるためにも、消防団に女性を登用しないか。 (1) 課題は、何か。 (2) 消防団に女性を登用しないか。	

一般質問の通告について

発言順

8

平成27年 8月 25日
(西暦2015年)

(宛先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

(署名)

白井 亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. なぜ、駅周辺はタバコのポイ捨てが後を絶たないのか	
(1) 現状起こっている問題とは	
(2) 「路上禁煙地区」の周知の現状とは	
(3) 市としての環境美化の取り組みについて	
【質問意図】 近年、駅前を中心とした路上喫煙が目立ち、ポイ捨ても多い。駅周辺は特に禁煙地区に指定されているにも関わらず、十分な周知がされていないのではないかと。また、本気で駅周辺の環境美化に取り組むつもりがあるのか。	
2. 市の広報体制の強化について	
(1) 市のホームページリニューアルの進捗状況について	
(2) プッシュ型の広報への取り組み (SNSを使った広報) の検討について	
(3) 広報戦略の策定と、体制整備について	
【質問意図】 市のホームページはリニューアルに取り掛かっているが、その現状は。取り組むにあたっての課題や今後の展望などを確認したい。あわせて“シティプロモーション”の観点からも、もっと市の取り組みを知ってもらうためのプッシュ型の広報が必要なのではないか。広報体制の整備とともに、今後の課題を明確にしたい。	
3. 映画やドラマのロケ誘致や実績を観光名所に	
(1) 市へのロケに関する問い合わせについて	
(2) 市の施設を使えるよう、協働の観点からも取り組んではどうか	
(3) シティセールスの一環として、市内外のロケ実績地を観光名所にしないか	
【質問意図】 小金井市には既に映画のロケ地となったロケーションポイントが有数にあるが、市民のほとんどはそれを知らない。立地環境的に恵まれた地域資源があり、それゆえに市の施設使用の問い合わせもあるにも関わらず、甘くみてもこういった状況への対応は協力的とはいえない。やり方によっては観光名所をつくることもでき、市内の回遊性を高めることにも繋がる。積極的に取り組んではどうか。	

一般質問の通告について

発言順

9

平成 27 年 8 月 26 日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 新入職員への消防団入団研修の実施を	
山梨県甲斐市では新規採用した市職員全員を消防団に入団させている。小金井市でも来年度採用職員から試行的に実施してみないか。⇒効果①消防団員の確保が全国的に困難になっている中、その確保につながる。効果②市外在住の職員が多い中、地域への思いを養うことができる。効果③災害対策に習熟した市職員が多いことは、地域住民の安全・安心につながる。	
2 二枚橋焼却場跡地の利活用について	
(1) 小金井市取得分、調布市取得分、府中市取得分は、それぞれ、将来どうなるか。	
(2) 調布市の方針と小金井市の方針が類似していると思われるが、相互調整はどうなっているのか。	
(3) 市内に準工業地域が不足している小金井市にあつては、可能な限り、跡地の確保を行い、将来発生する可能性がある種々の行政需要に備えておくべきではないか。	
3 市長の多選について認識を問う	
3期12年を超えて市長に在職することを「多選」と呼び、その弊害を指摘する声も多い。稲葉市長は在職約16年で、すでに多選状態にある。	
(1) 12月13日投票の市長選に立候補する予定はあるのか。あるいは、立候補するかしないかは、いつまでに表明する予定なのか。	
(2) 後継者とは「育てる」ものなのか、「育つ」ものなのか。誰かしらを「育てて」いるのか、あるいは「育てて」いるのか。	
(3) 人事権、予算編成権、契約締結権に圧倒的影響力を有し、かつ、合議制ではなく独任制でその職務を行う市長の多選の弊害について、認識を問う。	

一般質問の通告について

発言順

10

平成 年 8 月 26 日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 関根優司

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 武蔵小金井駅北口再開発事業について	
(1) 市財政を投入すべきではない。	
(2) 市全体の商業政策との整合性は	
(3) 環境面から考えると、高層の建築物を建てることは抑制的であるべき。	
2. 玉川上水近隣住民のボランティアの市民の	
協力と行政のよい関係を	
(1) 「アジサイは管理を300万ほど委託し、市民の善美のアサガオはダメ」というのは、市民の理解は得られにくいのではないかと。	
(2) 多数の近隣住民の方が清掃・美化活動を行っており玉川上水。継続的意見支援・協議の場を採らないかと。	
3. 本所学童大規模化に対する対応を	
早急にお	

一般質問の通告について

発言順

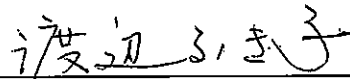
12

平成27年8月26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)



発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、超高齢化社会を元気に暮らすため、さらなる介護予防の充実を	
① 生きる力を与える音楽療法の活用を大いに進めるべき	
・音楽療法ボランティアのスキルアップを行い、積極的にニーズに応えることができる体制作りを	
・これまでの取り組み状況と今後の計画について	
・社会参加とボランティア活動で、自分も周囲も元気になれる音楽療法を、介護予防にも積極的に取り入れるべき	
② 介護予防体操を更に充実しないか	
・現状とこれからの目標は	
・介護予防体操と音楽療法とのコラボを可能に	
③ 高齢者用肺炎球菌ワクチンの接種率向上で、高齢者の肺炎予防を	
・未受診者への個別勧奨をていねいに行うべき	
2、野良猫対策を一步前進させないか	
国立市を参考に、野良猫を増やさない取り組みを行ってはどうか	
① 市の相談窓口を明確にして市民の声に応えるべき	
・心ある市民と協力して対策を進めてほしい	
② 地域猫セミナーを開催して市民に関心を持っていただくべき	

表題及び質問の具体的内容	備考
3、道路交通法改正に合わせ、自転車の乗車マナーの向上を	
法律そのものの内容や、罰則規定強化について知られていない	
① 小金井警察や自動車教習所等と協力して、実演を交えた自転車安全教室を	
行わないか	
・駐輪場でパンフやチラシを配布するなど、市民への周知を進めるべき	
② 小金井市自転車条例を策定しないか	
③ 都道、東大通りを、安全安心のモデルロードとして整備しないか	
・二枚橋を抜けて東八道路に至る、はけの道の自動車の通行時間帯を改善	
できないか	

記入上の注意

- 1 記入に際しては、表題、個別の表題、質問の具体的内容等に区分して記入してください。
- 2 表題には、1、2・・・、個別の表題には、(1)、(2)・・・と区分するための番号を付けてください（番号の付設された部分をホームページに掲載します。）
- 3 質問については、なるべく具体的に記入してください。
- 4 「その他」等の記入はできません。
- 5 一般質問に際して、資料を要求する場合には、資料要求書を別途提出してください。
- 6 この通告書は、コピーして配付いたしますので、ボールペン等を使用し、鮮明な文字で、読みやすいように記入してください。

一般質問の通告について

発言順

13

平成27年8月26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

遠藤百合子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、児童虐待を防ぐために「189」の周知を	
児童相談所に対応した児童虐待の数が年々増加している。	
平成25年度に全国の児童相談所に対応した児童虐待に関する相談件数は、過去最高の73802件	
児童虐待防止に努めていく必要がある	
(1) 現状と今後の体制は	
(2) 児童相談所との連携および問題点は	
(3) 民生児童委員との情報および意見交換を	
(4) 市として「189」ダイヤルの周知を	
2、市職員の更なるモチベーション向上を目指すために	
(1) 業務改革改善を目途としたホスピタリティ向上調査を	
(2) 「働きがいのある職場づくり」として、信用・尊敬・公正 誇り・連帯感の各項目の向上を図るには	
3、市内各教育機関において、ホスピタリティ効果の高い 褒める教育を心がけないか	
4、薬物乱用防止を進めていくために	
(1) 小中学校・健康課での取組状況は	
(2) 危険ドラッグについて、改めての周知を	

一般質問の通告について

発言順

14

平成 27年 8月 26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 百瀬和浩

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
自治体のもつ潜在能力を十分に発揮したまちづくりを推進することは、安定した税収の確保と地域の活力を生む源泉となるものである。小金井市のもつ地域資源を活用したまちづくりの重要性を改めて考え、実行すべきである。	
1. 複数の目的の異なる大学を要する小金井市の現状を鑑みれば、持続可能な地域社会を構築する手段として学生と市民の協働を推進すべきである。 石川県金沢市における「金沢市における学生のまちの推進に関する条例」にならい、学生と市民の相互の交流を深める条例制定を行わないか。	
2. 国分寺崖線、崖線が生む坂、玉川上水をはじめとした河川など独特の景観を擁する小金井市の独自性を維持するために「小金井市景観条例」を制定すると同時に英国CABEを参考に、建築デザインの審査をまちづくりに生かす方法を構築し、景観協議による都市デザインの向上を図らないか。	
3. きめ細やかな都市づくり、質の高い建築ストックを確保し、地域間競争に勝つために建築主事を置き小金井らしい独自のまちづくりを行わないか。	
4. 首都直下地震はもう秒読み段階に入っていると言っても過言ではない。 地震はたとえ予知ができて予防は不可能である。そのためにも発災後のまちづくりを事前に考えるべく「震災復興まちづくり」の取組を行わないか。あわせて都市計画マスタープランにその視点を盛り込まないか。	

一般質問の通告について

発言順

16

平成 年 8月26日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉 真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 小中学校の全ての特別教室にエアコン設置を	
(1) 東京都の改正要綱を活用して、全ての特別教室にエアコン設置を	
① 現在のエアコン設置状況について	
② 都の補助を活用した場合の経費総額と市の負担総額について	
③ 今後の設置方針・計画について	
2. 介護崩壊、介護難民をつくらない体制づくりを	
(1) 今年度からの介護保険制度変更に伴う影響と対応策を問う	
① 介護事業所、介護サービス利用者の影響把握は行なっているのか	
② 来年10月予定の「新総合事業」開始までのスケジュールと取り組み状況について	
(2) 家族の介護負担は解消されるのか。行き場のない要介護者や「介護難民」が増えるのではないのか	
① ホームヘルプサービス・デイサービスを必要とする全ての要介護者が利用できる体制づくりを	
(3) 3年ごとに負担増となる介護保険料を引き下げ"るために	
① 国に対して公費負担割合の大幅引き上げを求めよ	
② 小金井市の一般会計からの繰入れを行なうべき	

一般質問の通告について

発言順

17

平成 27 年 8 月 26 日
(西暦 2015 年)

(宛先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

田頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>●農地保全、地域コミュニティの再生に焚火の復活を！</p> <p>①農業委員会から出された建議についての見解は。</p> <p>②周辺地域への生活環境への影響などに留意しながら、小規模な野焼きや焚火を復活させて、都市における農地の保全や、顔の見える地域のコミュニティを再生しよう。</p> <p>●食の安全のために、市民が測る放射能測定室の活動を継続させよう</p> <p>①25年間使っている放射能測定器とパソコンの状況は</p> <p>②放射能測定器運営連絡協議会の活動や取組について</p> <p>③消費者庁から貸与された放射能測定器の活用について</p>	

2015年8月26日

(あて先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 杯倫子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 子どもの意見を反映したまちづくりを</p> <p>(1) 7月に行われた、「市民と市長のふれあいトーク小中学生版」開催までの検討経過と実施状況について</p> <p>(2) 検証はしているか</p> <p>(3) 定期的な開催を考えないか</p> <p>2. 避難場所の表示は適切に更新を</p> <p>(1) 防災関係の情報の周知方法は、また、現状把握はしているか</p> <p>(2) 既存の情報周知のあり方がおざなりになっていないか</p> <p>3. マイナンバー制度は公平な社会づくりに役立たない</p> <p>(1) マイナンバー通知後、「不達」になる可能性があるが、対応はどのように考えているか</p> <p>(2) 情報漏えいの原因のひとつにはヒューマンエラーがある。なくすための具体的な方策は</p> <p>(3) 制度を運用することで、どの程度の税収増や支援が必要な人を捕捉する精度があがると見込んでいるのか</p> <p>(4) 少なくともマイナンバー制度運用の延期を国に求めないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

19

2015年8月26日

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片岡かおる

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. ほんとうにこのまま始めるの？共通番号（マイナンバー）制度</p> <p>1) 準備状況はどうか</p> <p>2) DV、避難者、入院入所者への周知は万全か</p> <p>3) 番号記載がされていない税申告や給付申請書は受理するか</p> <p>4) 特定個人情報保護評価は本当に信頼性があるのか</p> <p>5) 通知カード不達の住民に関する対応を国や東京都はどう指示し、市としては実施しようとしているのか</p> <p>6) 個人番号カードの市役所職員証使用を予定しているか</p> <p>7) 個人番号カードの企業、学校法人一括申請に、職員を積極的に派遣する予定はあるのか</p> <p>8) 以上をふまえれば、10月実施は拙速、国に延期の要望を表明すべき</p> <p>2. 福祉会館と公民館を利用してきた市民活動の保障を</p> <p>1) 福祉会館利用者の活動保障策は。福祉会館と地域福祉の今後について</p> <p>2) 公民館利用者の活動保障策は。公民館と社会教育の今後について</p> <p>3. 教育・文化の総合的施策の大綱について</p> <p>1) 総合教育会議と教育委員会での議論は</p> <p>2) 子どもの権利条例や共生社会への視点はあるのか</p>	

一般質問の通告について

発言順

20

平成 27年 8月 26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

斎藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 福祉会館建替え問題を市民目線で考えるべき・跡地に仮福祉会館建設を</p> <p>ア) 担当部局員は、専門外といえども、福祉会館の耐震診断結果の概要を把握し、説明出来るようにするべき。</p> <p>イ) 福祉会館に現存する機能のうち、現時点で仮移転先を決めている機能は何か。</p> <p>ウ) 利用者・利用者団体の意向を聴取するスケジュールを早急に示すべきである。</p> <p>エ) 福祉会館跡地に仮福祉会館を建設するべきである。</p> <p>オ) 福祉系の職員は介助の研修をすべき。</p> <p>2. 特別養護老人ホームの増設を</p> <p>ア) 第6期小金井市介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画から特養の整備計画が消えたのはなぜか。</p> <p>イ) 特養を今後増設するための具体的方策をどのように計画しているのか。</p> <p>ウ) 特養運営事業者が小金井市内で名乗りをあげない理由をどのように捉えているか。</p> <p>エ) 特養建設敷地として、生産緑地を活用するために、農家の意向調査をすべきではないか。</p> <p>オ) 敷地の候補を紹介した上で事業者に働きかけるべきである。</p> <p>3. 在宅介護の充実のために</p> <p>ア) ヘルパー表彰制度を制定すべきである。</p> <p>イ) ケアラー支援が良い在宅ケアにつながる。</p> <ol style="list-style-type: none">1. ケアラーのためのアセスメントを実施しないか。2. ケアラーズカフェを立ち上げてください。3. ケアラー手帳・ケアラーズカードを作るべき。4. ケアラー支援モデル事業を検討するべき。	

一般質問の通告について

発言順

23

平成 年 8月26 日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 森戸洋子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 調布飛行場小型飛行機墜落事故について、市の見解を問う	
(1) 事故の原因と今後の対策等について、東京都の動向は？	
(2) 他市ではすでに開催されている説明会について、小金井市はどうなっているのか？	
(3) 過去に3市(調布市、三鷹市、府中市)と同等の協定書の締結を行う協議を行ってきた経過があるが、とん挫したままである。改めて、東京都と協議し、協定書を締結すべきではないか	
(4) 国、都に対し、自家用飛行機の使用の禁止、航空管制官の配置などの安全対策と移転を求めないか	
2. 都市計画道路の整備方針(第4次事業化計画)について	
(1) パブリックコメントの状況について	
(2) 東京都との協議はどうなっているのか？	
(3) 都市計画道路は廃止できないという神話は崩れている。 小金井市として、住民の意向を聞いて廃止・見直しを求めるべきではないか	
3. 現在、国会で審議されている「安保法制」について市長の見解を問う	